

平成27年度高齢者虐待の防止、高齢者の養護者に対する支援等に関する法律に基づく対応状況等に関する調査結果（概要版）の訂正について

平成27年度高齢者虐待の防止、高齢者の養護者に対する支援等に関する法律に基づく対応状況等に関する調査結果（概要版）の以下の部分に誤りがありましたので、お詫びの上、訂正させていただきます。

なお、掲載データにつきましては訂正してありますので、ご了承ください。

P 4

4 養護者による高齢者虐待についての対応状況等

(6) 虐待の内容

ア 虐待の種別

訂正前

「身体的虐待」が57.0%と最も多く、次いで「心理的虐待」が56.0%、「介護等放棄」が36.0%、「介護等放棄」が33.0%であった。

訂正後

「身体的虐待」が57.0%と最も多く、次いで「心理的虐待」が56.0%、「介護等放棄」が36.0%、「経済的虐待」が33.0%であった。

P 8

4 養護者による高齢者虐待についての対応状況等

(7) 被虐待高齢者の状況

エ 介護保険サービス利用状況及び内容

訂正前

介護保険認定済の者において、介護保険サービスを受けている人は89.3%であり、利用している（過去に利用していたものを含む）介護保険サービスの中では「デイサービス」が78.6%と最も多く、次いで「ショートステイ」が18.6%であった。

訂正後

介護保険認定済の者において、介護保険サービスを受けている人は89.3%であり、利用している（過去に利用していたものを含む）介護保険サービスの中では「デイサービス」が69.6%と最も多く、次いで「訪問介護」、「福祉用具貸与等」、「ショートステイ」が15.9%であった。